



# 富川高ナリ

<http://www.tomikawa.hokkaido-c.ed.jp>

通巻 第48号

北海道富川高等学校  
日高町富川西12丁目69-109  
電話：01456-2-0411

## 本校商業科閉科 58年の歴史に幕を降

### 商業科の伝統はキャリアビジネスコースへ継承

2月28日（火）、富川高校体育館で「北海道富川高等学校商業科閉科式」が行われ、日高教育局長の赤間様をはじめ、17名の来賓の方々にご列席をいただきました。

本校商業科は昭和34年に商業科が1間口設置され、珠算や計算実務、和文タイプ、簿記などその時代に即したビジネス教育が展開されていました。そして、昭和42年には商業科が2間口になり、昭和50年代までの間、60～90名前後の生徒が商業を学んでいました。しかし、昭和60年代以降、生徒数の減少が続き、平成8年度からは1間口に減少してしまいました。また、ここ数年の商業科卒業生は20名を下回り、今年度限りで商業科が閉科することになりました。2,927名の卒業生を輩出して参りました。

これまで、本校の商業科では最新鋭の機械を使い、商業で必要な技術を学ぶことができ、実社会で即戦力となる人材を育んできました。また、近年の課題研究では、地域と連携した商品開発に取り組み、机上で学んできた商業の知識や技術を実験することで、生徒たちは生きた知識や技術を学ぶことができました。

閉科式では、商業科最後の卒業生によるこれまでの商業科を振り返るプレゼンテーションが行われ、生徒もこれまで学んだ商業の知識や技術を活かし、かつ、最後の商業科生としてのメッセージを発表しました。

商業科は、これまで、地域の方々や保護者の方々、さらに同窓生の方々に支えられたからこそ成り立ってきました。長年、支えてくださった皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

これからは、普通科キャリアビジネスコースが商業科のよき伝統を引き継いで参ります。今後とも、ご支援ご協力くださいますようお願い申し上げます。



プレゼンの挨拶をする商業科生



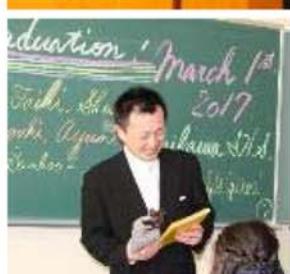
### 卒業生進路先一覧（3/1現在）

#### <進学>

釧路公立大学、北海道文教大学  
酪農学園大学、苫小牧駒澤大学  
札幌大学女子短期大学部  
札幌こども専門学校  
札幌医学技術福祉歯科専門学校  
吉田学園リハビリテーション大学校  
吉田学園医療歯科専門学校  
札幌スイーツ＆カフェ専門学校  
北海道立苫小牧高等技術専門学院（3名）  
日鋼記念看護学校  
浦河赤十字看護専門学校  
苫小牧看護専門学校

#### <就職>

日高町役場、北海道日高乳業  
富川グロリアホーム、門別歯科診療所  
トヨタ自動車北海道、エクリプス日高  
道央佐藤病院、弘安倉庫  
北海道警察、アンビックス、セノン  
北海道ベンディング、F U J I ジャパン  
登別グランドホテル、日本郵便北海道支社  
第一滝本館、山崎製パン、登別伊達時代村



三月一日（水）、平成26年度入学生が、卒業証書が手渡されました。普通科28名、商業科6名の生徒が本校を卒業しました。式辞で松浦宣美校長は、「情熱・独創・実行」の三つの言葉について触れ、光り続ける人としての歩みを富高卒業生には期待すると共に、社会にとって有益な人材として存在感を見せつけて欲しいと述べました。答辞では、伊藤楓さんが「夢と希望をむねに、社会人として胸を張つて精進していく」と力強く述べました。式歌斎唱では、「106日」というオリジナルの曲を披露し、感動ある卒業式になりました。

34名が決意を新たに卒業式

## 第63回 卒業証書授与式

## 情報教育推進校(IE-School)による研究授業の取り組み

2月8日（水）にICTを活用した授業実践を行いました。日高管内の高校の中で、本校は情報教育推進校になっており、この日は、1年「社会と情報」と2年「コミュニケーション英語Ⅰ」の授業を実施しました。

### 1年社会と情報 Skypeで遠隔授業

#### ■授業のねらい

コンピュータやプログラミングの仕組みと、モデル化とシミュレーションの特徴について理解することができる。



#### ■授業の様子

株式会社 LITALICO 元木一喜さんに講師をお願いし、東京と富川の間を通信でつなぎ、Skypeを利用して遠隔授業を行いました。プログラミングというと難しいイメージがありますが、「ビスケット」というビジュアルプログラミング言語を用いて、生徒は楽しく学習をしていました。普段、体験できない授業だったので、緊張しながらも興味関心を持って授業を受けていました。

### 2年コミュニケーション英語Ⅰ タブレット活用

#### ■授業のねらい

情報の発信・伝達に関し、情報の特性を捉え、自分の考えなどを効果的に表現することができる。また、情報を多角的・多面的に吟味しその価値を見極めることができる。



#### ■授業の様子

「アメリカのいろいろな文化」についてタブレットを使ってグループで調べ、発表する取り組みを行いました。生徒はタブレットを利用することにより、普段以上に積極的に取り組んでいました。また、グループ学習により生徒間のコミュニケーションが増え、教室内の雰囲気がより活動的になりました。

## 1年生宿泊研修

1月25日（水）から27日（金）までの1年生は国立日高青少年自然の家で宿泊研修を行いました。宿泊研修では、スキービーク体验が中心で、それぞれのレベルに応じて、「転ばないように滑る」や「ジャンプに挑戦する」「足を揃えてカーブできるようにする」など課題を持って取り組みました。



スキー以外の時間には、スクールカウンセラーによる研修や百人一首大会などをを行い、生徒間の交流をより深めることができました。



### 全商検定1級三種目以上 2名表彰

全国商業高等学校協会で1級を三種目以上取得した生徒を卒業時に表彰する制度があります。

今回、卒業あたり、新井海渡くんと松浦優衣さんが表彰されました。おめでとう。

